

議案第30号 平成31年度一般会計予算に対する「修正案」の提出がありました

石川 隆一 議員

ほつと館のボイラー更新工事に係る測量設計費と工事請負費の687万1千円を平成31年度当初予算から削除する内容である。

この予算は平成30年12月定例会の議案として指定管理者の指定に係る産業建設常任委員会への付託審査において、現地確認の際にボイラー工事に約2千万円、老朽化のため温泉給湯配管工事として約1億数千円円かかるとの説明があった。

今回、予算計上の必要性は感じるが、先に説明された工事金額との食い違いや経緯が不透明であり、具体的な年次計画の説明もなく多額な予算を計上することは拙速である。今後、十分に精査して年次計画を立て、6月補正での対応ができるものと判断した。

よって、歳入の基金繰入金と、歳出の測量設計費および工事請負費を削除する内容の修正案を提案する。

予算に対して、反対と賛成の立場から討論が行われました

議案第30号 平成31年度湯沢市一般会計予算「修正案」に対する討論の要旨

反対

高橋 達 議員

平成31年度一般会計当初予算のほつと館のボイラー更新工事費については、当局からの工事内容の説明と公共施設再編計画に基づき、同施設が「当面機能を継続する」計画になっていることから、予算を削除してしまうと新年度以降に故障が発生した場合に迅速な対応が行えないなど市民サービスの低下につながるものと判断する。

また、当局が故障を危惧して措置した予算を議会が削除することに対して、市民から議会としての予算審議の在り方とチェック体制について厳しい指摘を受け、この修正案に対して反対するものである。

賛成

高橋 克己 議員

平成30年12月定例会にほつと館の指定管理者の指定制について議案が提出された。所管常任委員会が現地視察を行い、施設の老朽化が進み、ボイラーに約2千万円、配管関係に1億円以上の修繕費が見込まれるとの報告があった。その修繕状況に関する私の質問に対して、産業建設常任委員長は、修繕工事の計画は無いと答弁している。既に各課が予算要求を終えている時期であるため、それをよしとした。

しかし、平成31年度当初予算にはボイラーの修繕費が計上されている。昨年12月時点で予算要求が完了しているにも関わらず、修繕計画は無いとの答弁は矛盾しており、議会軽視が甚だしい。よって、修繕費を減額する修正案に対し賛成するものである。

議案第30号 平成31年度湯沢市一般会計予算の原案に対する討論の要旨

賛成

柏原 久寿 議員

平成31年度一般会計予算については第2次湯沢市総合振興計画実施計画に基づき、費用対効果の最大化を目指し編成されており、今年度の当初予算と比較し、4.9%減の257億6350万円となっている。歳出においては厳しい財政状況のもと、市民ニーズの把握に努め「選択と集中」により、真に必要な事業を中心に予算を編成されたとの説明と受けた。総括質疑、代表質問、一般質問において、多様な質問と提言などを行い、当局の考えと姿勢を質した。議会として十分な監視機能を発揮するとともに、当局とともに直面する課題に対応していくべきと考える。当局においては、本定例会における議会に対する答弁などを再確認していただき、予算の効率・効果的な執行を行うことを申し添えて、賛成の立場からの討論とする。